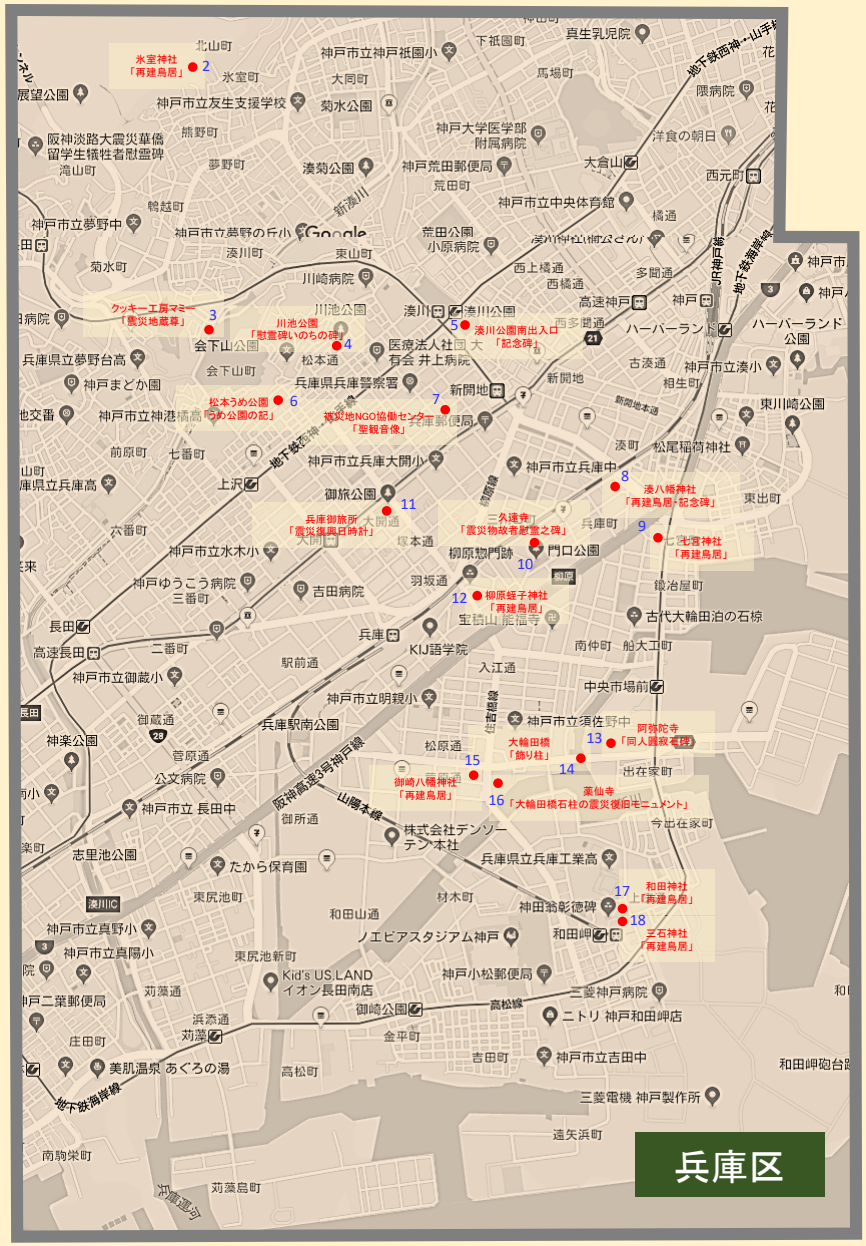
長田区震災慰霊碑マップ

震災から25年　神戸市内の慰霊碑を訪ねて

兵庫区震災慰霊碑マップ



▲ 学校敷地内のため立ち入る場合は事前に許可が必要です。

長田区の慰霊碑を訪ねて

震災25記念

01.神阪中華義荘【犠牲者慰霊碑】

神鉄長田駅下車、南側の線路沿いを西へ2つ目の信号まで歩き、踏切を渡って北東に歩いて行くと左手にあります。

震災により留学生たちを含む48名が亡くなり、この鎮魂のために建立されました。周辺には亡くなった方48名と同数の桜が、歌手のしらいみちよさんの寄贈で植えられています。この感謝の気持ちとして、慰霊碑の脇にアズキ色の碑を建て、「永遠に変わらぬ中日友好の証として今後も成長を見守ります」と刻まれています。

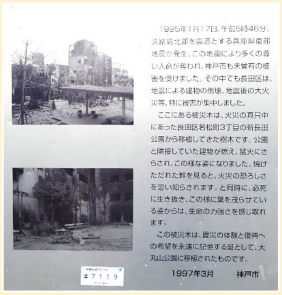
02.高取山【復興大灯籠】

震災で倒壊しましたが、神社創立千八百周年にあたる平成13年に、氏子や周辺住民の協力で再建できました。灯籠の下に銘板がありまた、同時に再建した神馬像にも震災の記録が刻まれています。

震災によって倒壊し、再建された神馬

市バス鷹取団地前バス停下車、高取山頂への登山道を登り、高取神社へ、神社から南西方向を望むと、大灯籠が見えます。

03.大丸山公園【被災木の移植】



神鉄長田駅下車、南へ歩き山麓線を西に歩きます。南に名倉小学校が見えるので、西側の道を南に歩くと丸山中学校が見えます。公園はその南側にあります。

震災の火災によって、新長田公園の樹木も猛火で多くが傷つきました。公園周辺が復興再開発事業で無くなるため生き残った樹木の内、整備中であった「大丸山公園」にシラカシとケヤキの2本が移植されました。

04.神戸常盤女子高校【震災之碑】

震災之碑は学校敷地内にあるため、入る際は必ず事前に学校の許可をもらってください。

05.新湊川筋【慰霊碑】

慰霊碑の手前にある源平勇士の碑

高速長田・市営地下鉄長田駅下車、広い道路を西に歩くと新湊川に出合います。川の東側に沿って少し北に歩くとあります。

この碑は長田区老人クラブ連合会が2000年1月に建立したもので、「わたしたちはあなたたちも震災も忘れない」との思いから建立されたもので、裏側には同会の震災で犠牲になった方たち154名の名前が記されています。

06.長田神社馬場先口【折れた鳥居】

高速長田・市営地下鉄長田駅下車、広い道路を西に歩くと新湊川に出合い、川を渡って少し歩くと馬場先口に出合い鳥居が見えます。

この馬場先鳥居は江戸時代に建立されたもので、震災で根元部分から折れました。
折れた根元部分はモニュメントとして保存し、鳥居の横に石碑を建て「地震を忘れず震災を忘れず復興まちづくりを進めようと祈念しここに倒壊した旧鳥居の一部を存置しまちの記憶とする」と記されています。

07.御蔵北公園【鎮魂モニュメント・被災電信柱】

高速長田・市営地下鉄長田駅下車、広い道路を南に歩き、長田北町交差点を西に歩き、一筋目を南に歩くと東角にあります。

震災復興で整備された公園には、焼けた電信柱が「生き証人」として保存され、近くには「鎮魂」と書かれた慰霊碑があります。慰霊碑は下に犠牲者の位牌などを入れたカプセルが埋め込まれ、中央には、亡くなった場所の地域周辺地図が刻まれています。

08.みくらすいせん公園【希望の石碑】

高速長田駅下車、南北道路を南へ歩き、2つ目の信号を東に歩いていくと、御蔵小学校があり、その南にあります。

震災で大きな被害を受けた当地域は、復興の新しい街の中に公園が完成しました。御菅3.4地区復興対策協議会では、御蔵小学校の5.6年生に絵を描いてもらい、子供たちへ「希望」という文字を贈りました。

09.すがわらすいせん公園【哀悼と希望のレリーフ・写真パネル】

菅原地域の震災前の写真パネル

高速長田・市営地下鉄長田駅下車、広い道路を南に歩き、3つ目の信号のある交差点を東に歩き、一筋目の四つ角を南に歩くとあります。

震災復興で整備された公園には、当時の美智子妃殿下が供えた水仙の哀悼と希望のレリーフ・震災前の地域を語る写真パネル・映画「寅さん」のロケが行われた「写真プレート」などが設置されています。

10.御蔵南公園【震災で焼けた楠木】

高速長田・市営地下鉄長田駅下車、広い道路を南に歩き、長田北町交差点を西に歩き、御蔵北公園を東に見ながら、なお南に歩いて行くと南西角にあります。

この楠木は震災による火災の類焼を止めたとして、今も火災による傷跡を残しています。プレートには「類焼を止めて　なお生き残る　楠の大木（御菅カルタ）」と書かれています。

11.水笠通公園【復興の碑他】

水笠通2丁目の碑

新長田駅下車、東の南北筋を北へ靴の足型を見ながら歩いて行くと北東角が公園です。

震災で大きな被害を受けた新長田北地区は、震災復興土地区画整理によって復興を果たしました。その記念しして「震災復興の碑」を建立しました。
そしてこの公園はかって水笠通2丁目で多くの人々が暮らしていましたが、在りし日の地域の姿を残そうと「水笠通2丁目の碑」を建立し、当時の2丁目地図を記しています。

12. 西代寺【供養碑】

「為阪神淡路大震災物故者霊　南無大師遍照金剛」供養碑

新長田駅下車、東の南北筋を北へ歩き、次の角を東に歩くとシューズプラザが見え、その南側にあります。

震災で本堂や庫裡が倒壊し多大な被害を受けましたが、復興土地区画整理事業によって再建されました。その際に震災犠牲者を弔う供養碑が建立されました。

13.シューズプラザ【ヒールモニュメント】

高橋尚子選手

野口みずき選手

有森裕子選手

新長田駅下車、駅中央の南北道を北へ、川の流れる四つ角を東に歩くと北側にあります。

新長田北地区はケミカルシューズの街と云われていましたが震災によって大きな被害を受けました。シューズプラザは、2000年に地域のシンボルとして「くつのまち」の復活と活性化を目的として開設しました。周辺の歩道には、マラソン選手・サッカー選手などの足型が埋め込まれています。

14.明照寺跡【諸精霊の石碑】

高速西代駅下車、西へ歩きライフ西代店西側の交差点を北へ歩いて行くと。西側に空き地があり、祠や石碑が建ち並んでいます。

当寺は震災で被災し取り壊され隣接地に再建されました。その跡地に「皆さんのやすらぎの場になれば」と住職が「阪神淡路大震災物故者諸精霊」の碑を建立しました。

15.JR新長田駅【寅地蔵・こうのとりタイル】

JR西日本応援団が被災地に元気をと「元気HAKOBE　こうのとり」運動で、イラストを募集しそのハガキをタイルにしたもので、上りホームに約900点・下りホームに約500点飾られています。
映画「男はつらいよ寅次郎紅の花」の新長田ロケを記念して「寅地蔵」を新長田駅の改札前の構内に設置したもので、開眼は渥美清さんの命日である1998年8月4日です。

16.フレールアスタ若松【明日へわがまちの碑板】

新長田駅下車、南広場から中央の南北道の一筋目を東に歩き、三叉路の南側路地にあります。

この碑は、多くの犠牲の上に新しい町ができたことを忘れない」という思いをこめて第1期再開発ビルの完成にあわせ設置したもので台座には同じ地区にあった市場の防火壁「神戸の壁」の一部が使われています。「碑文には私たちのまちの発展と子孫の繁栄を祈願します」と記されています。

17. 新長田公園【震災から10年の碑】

新長田駅下車、南広場から中央の南北道の2筋目の南東角にあります。

この公園は復興市街地再開発事業により、地域住民の集いの場として2004年10月完成しました。
この完成を記念してタイムカプセルを内蔵した碑を設置し、2025年に開封される予定です。

18.鉄人広場【鉄人28号】

新長田駅下車、西側にあるジョイプラザの南の道を西に突き当たれば鉄人広場です。

2009年10月に神戸出身の漫画家で新長田にゆかりの深い横山光輝（よこやまみつてる）さんの作品の魅力でまちを盛り上げようと、地元商店街などが中心となってNPO法人KOBE鉄人プロジェクトを立ち上げ、震災復興と地域活性化のシンボルとしての期待を託して作られたものです。

19.国道2号地下通路【神戸デパート礎石】

地下通路をギャラリーから北への風景

新長田駅下車、新長田一番街と大正筋商店街に通じる地下道の南東の地下道入口を降りた壁面にあります。

震災によって神戸デパートは大きな被害を受け、再開発事業によって「アスタくにづか一番館」として生まれ変わりましたが、神戸デパートが完成した昭和40年の礎石は保管され、地下通路の改装を機に壁面に展示されています。

20.国道地下通路【壁のギャラリー】

戦災並びに震災でも生き残った長田区若松町3にあった公設市場の防火壁で、震災後「神戸の壁」として、淡路の北淡震災記念公園に設置された際に、残された基礎部分を「神戸の壁のベンチ」として、1台は人と防災未来センター敷地内と、2台は新長田地下通路の壁のギャラリーに設置されています。

地下通路から神戸の壁に入るギャラリーの入り口

新長田駅下車、新長田一番街と大正筋商店街に通じる地下道の南側あります。

地下通路は、2019年7月にリニューアルオープンしました。「WALL　GALLERY（壁のギャラリー）の名称で、西神戸地域の過去・現在・未来へのストーリーで写真が展示され、その前に2連式と一連式の神戸の壁ベンチが設置されています。

21. 大正筋商店街【長田スター街道】

新長田駅下車、新長田一番街から国道2号を渡ると大正筋商店街で、通路にはめ込んでいます。

平成17年10月29日、大正筋商店街に商店街復興を支援したプロ野球オリックス・バファローズの仰木彬前監督ら著名人80人の手形やメッセージを陶板に焼き付け、路面に埋め込んだ「長田スター街道」が完成しました。

22.ふたば学舎【煉瓦モニュメント】

新長田駅下車、大正筋商店街を南に歩き2つ目の四つ角を西へ歩いて行くと南に、旧二葉小学校の建物があります。

学校内はレンガ造の焼却炉がつぶれただけでしたが、周辺は甚大な被害を受けました。同校の先生がこのレンガを使い「震災の象徴として残したい」と思い、子どもたちがモニュメント製作委員会をつくり、「平和・安定」をイメージしたオブジェを載せて完成しました。碑には「やさしさわすれない」というメッセージがそえられています。

23. 海泉禅寺【大震災慰霊之碑】

再建された本堂

地下鉄海岸線駒ケ林駅下車、高松線の北側を西に2町歩くと北西角にあります。

震災によって本堂などが大きな被害を受けましたが、平成28年4月18日に鐘楼を除き再建されたのを機に、旧本堂大棟の鬼瓦を埋め込んだ「大震災慰霊之碑」を建立しました。

24.駒林神社【再建鳥居】

地下鉄海岸線駒ヶ林駅下車、高松線の南側を西に2町歩き、2つ目の信号を南に渡り、少し南に歩き西へ

神社の鳥居が震災によって倒壊したため、平成25年10月2日、伊勢神宮式年遷宮の年に、地元自治連合会によって再建されました。

25.駒ヶ林蛭子神社【再建鳥居】

倒壊した鳥居の記念碑

地下鉄海岸線駒ヶ林駅下車、アグロガーデンの西筋を南に歩き、三叉路を西に歩いて行くと、南に駒ヶ林漁業市場があり、その先の北側にあります。

神社は震災により鳥居、玉垣が倒壊し、1996年4月に再建されたのを機に、倒壊した鳥居の石を彫刻した記念碑を設置しました。

26.日吉ポケットパーク【あわせの地蔵】

JR鷹取駅下車、線路沿いに東に歩き、日吉町５丁目交差点手前の道を南へ歩き、角を東へ歩くと南西角

「仏教ボランティア大阪」の住職たちが木彫りの「あわせ地蔵」とお堂を建立。地元の地蔵と共に安置されました。台座には焼け跡から出た遺品が納められ、内部の名札には周辺の犠牲者名と寄進者名が書かれています。

27.日吉町ひだまり公園【「刻」の石碑】

JR鷹取駅下車、線路沿いに東に歩き、最初の信号のある交差点を南へ歩き、一筋目を東に歩くと南西角にあります。

日吉町6丁目も震災による火災の発生で多くの犠牲者がを出しましたが、鷹取東地区の震災復興区画整理事業によって復興し、新しく完成したポケットパークに「刻1995.4.17」の石碑を建立しました。

28.若松鷹取公園【鎮魂モニュメント】

鷹取東第一地区震災復興土地区画整理完成の碑

JR鷹取駅下車、線路沿いに東に歩き、日吉町5丁目交差点手前の道を南5筋ほど歩いた北西角

慰霊碑は「寄り添う二人を合掌で祈る」というイメージで、平成13年2月25日に建立されました。碑には「忘れることができないあの日あのとき、忘れてい行けないあの人。すべてを焼かれ、すべてを無くし、尊い人命を失った1月17日…以下略」と書かれています。

29.満福寺【慰霊碑】

JR鷹取駅下車、南に国道2号まで歩き、北側の歩道を東に、野田町4丁目の信号まで歩くと北西角にあります。

寺は本堂が傾いたり、石垣や寺名の石柱・鐘楼等が倒壊しましたが、修復再建しました。しかし周辺の住民の多くが犠牲になったため、「阪神・淡路大震災慰霊之碑」を建立しました。　＊現在境内に入ることができません。

30.海運双子池公園【「潤」石碑・手形】

1995年生まれのこの地域で育った子供手形

JR鷹取駅下車、広場を南に歩き、一筋目の四つ角を東に歩くと正面に大国公園見えます。公園の南側の道を東に歩き一筋目を南に行くとあります。

この公園にはやすらぎと潤いがあるまちづくりの拠点としての「潤」と刻まれた碑と、1995年生まれの子どもたちや地区に縁のある人たちの手形がモニュメントとして残されています。

31.鷹取教会【キリスト像】

鷹取教会

JR鷹取駅下車、広場を南に歩き、一筋目の四つ角を東に歩くと大国公園に出合います。公園中央から南へ歩くと東側に見えます。

両手を広げたキリスト像は教会の大半が震災で焼失した中で残り、全国から集まったボランティアの中核拠点となった鷹取教会を見つめ、現在も震災復興後の活動を見守っています。

32.大国公園【復興基準点・鳥居地蔵】1

国土地理院が定めた復興事業の基準点と、震災で倒壊した六甲八幡神社の鳥居を、仏師岡倉氏の手によって魂を入れ安置されています。裏には「開拓心地」と刻まれています。

JR鷹取駅下車、広場を南に歩き、一筋目の四つ角を東に歩くと正面に見えます。

33.大国公園【焼けた照明灯・車止め】2

公園内には、コミュニティ道路の焼け焦げた街灯と車止めの震災遺構と、震災直後の街の様子をプレートにしたモニュメント、そして震災時に東から迫る炎を食い止めた楠木も元気に育っています。